

# 平成28年度 第2回一宮市特別職報酬等審議会

## 1 日 時

平成28年10月21日（金） 午前9時00分～午前10時20分

## 2 会 場

市役所本庁舎11階 1103会議室

## 3 出席委員（6名）

河村正夫 稲垣敏志 豊島半七  
堀部恵美子 岡西美子 橋本博利

## 4 欠席委員（4名）

櫻井征夫 五藤政尋 二俣勝美 牛田幸夫

## 5 事務局

熊沢企画部長 平林議会事務局長 武田企画部次長  
長谷川人事課長 伊藤人事課専任課長 後藤財政課専任課長  
中村人事課長補佐 伊藤同課長補佐 岡本同主任

## 6 審議内容（概要）

- ・ 人事課長あいさつ、欠席者について。
- ・ 豊島会長あいさつ。
- ・ 財政課専任課長により追加資料の説明。
- ・ 審議に入る。

質疑応答の概要は、以下のとおり。

### 豊島会長

それでは審議に入ります。まずは議員報酬について審議し、その結果を議長、副議長、さらには市長、副市長にあてはめるかどうかを順に審議してはどうでしょうか。

〈全委員賛同〉

では、議員報酬について審議を始めます。

### 河村委員

判断のポイントは人事院勧告、一般職の給料、市の経済状況、他市との比較だと考えます。

引き上げとする要素としては、同規模自治体よりも若干低いということと、民間給料が3年連続で上昇していることがあると思います。

一方、据え置きとする要素としては、人事院勧告で26年度以降アップしているものの、27、28年度はアップ率が低く、ほぼ横ばいである状況が挙げられます。さらには、議員報酬が前回の改定で21,000円増額していますが、部長職の給料平均額は3,300円ほど減額しており、議員報酬との差が開いています。新聞記事からも景気の先行きも不透明であると言えます。

以上から、引き上げよりも据え置きの要素の方が大きく、市民感情等も考慮すると、今回は据え置きが妥当ではないかと考えます。

#### **橋本委員**

市民所得は上昇傾向にありますが、人事院勧告がアップ勧告でも、職員の給料は経過措置中のため、あまり上がっていません。財政的には、市債負担は減少傾向にあり、基金も増額しているので特段問題はないかと思いますが、人件費を含めた経常経費を抑えることが重要であると思いますので、現行のまま据え置きでいいと考えます。

#### **堀部委員**

物価もあまり上昇していない状況ですので、今回は現行のまま据え置きでよいと思います。

#### **稲垣委員**

本来は上げられればよいと思いますが、今回は据え置きが妥当だと思います。ベアは大企業では実施されているが中小企業ではあまりなされてなく、給料の高い人は上がって低い人は変わらず、格差は広がっていると思います。

#### **岡西委員**

議員報酬額が一宮市は県内では上位ですが、財政力指数はあまり高くありません。世の中の経済状況は厳しく、上げるタイミングではないと思いますので据え置きでいいと思います。今は税金を市民に向けて使って欲しいし、議員の皆さんにはもっと市民向けの活動を頑張っていただきたいと思います。

#### **豊島会長**

欠席されている委員の方の意見はどうでしたか。

#### **人事課長**

櫻井委員、五藤委員、牛田委員は据え置き、二俣委員は下げるほどの状況には至っていないとの意見を承っております。

#### **豊島会長**

判断の根拠についてはどうでしたか。

#### **人事課長**

他市との比較や現在の社会経済情勢から判断して、据え置きが妥当であるとの意見でした。

#### **豊島会長**

二俣委員の下げるほどの状況ではないという意見も据え置きと捉えれば全員の意見が一致しています。議員報酬については据え置きでよろしいですか。

〈全委員賛同〉

では議員報酬については据え置きとします。次に議長、副議長、さらには市長、副市長についてですが、同じ方針とするか、あるいは異なる方針とするかですが。

**河村委員**

1点質問したいのですが、議員と違い市長、副市長には地域手当が支給されています。この地域手当は平成26年度の3%から27年度が5%、28年度が6%と順次上がってきていますが、今後も更に上がっていくのですか。

**人事課長**

地域手当は一般職と同様に定めております。来年度以降も6%のままの予定ですが、今後の人事院勧告の内容に準じて対応することになると思います。

**豊島会長**

欠席の委員の意見はどうでしたか。

**人事課長**

皆さん、議員報酬に準じて据え置きが妥当という意見でした。

**豊島会長**

出席されている皆さんも議長、副議長、特別職について、据え置きでよろしいですか。

〈全委員賛同〉

ありがとうございました。それでは、議員、議長、副議長の報酬月額、市長、副市長の給料月額、全て現行どおり据え置きという結論となりました。この内容で市長に答申を出します。今後のスケジュールを事務局からお願いします。

**人事課長**

据え置きという方向性を出すにあたって委員の皆様から出していただいた意見を踏まえて答申書を作成しますが、特別に触れておいた方がいいという意見があればお聞かせください。

**豊島会長**

これまでの審議の内容とは別に特に意見があればお願いします。

**岡西委員**

政務活動費について、世間では話題になっていますが今回は審議されないのですか。

**人事課長**

平成25年に特別職報酬等審議会設置条例が改正され、政務活動費は審議の対象外となっています。

**岡西委員**

一宮市の政務活動費がどのように使用されていて、市民に対してどの程度まで開示されているのでしょうか。

**議会事務局長**

一宮市では1人あたり月5万円、年間60万円を個人支給し、年度末終了後速やかに各議員から収支報告を受けています。収支報告はウェブサイトで公開

している他、本庁舎・尾西庁舎・木曾川庁舎にて閲覧可能です。領収書はウェブサイトでは公開しておりませんが、議会事務局で閲覧可能です。今後は領収書も各庁舎で閲覧できるように検討しています。

**岡西委員**

政務活動費が使いきれなかった場合や、逆に超過した場合はどうしていますか。

**議会事務局長**

使いきれなかった分は返還してもらいます。超過した分は自己負担です。

**豊島会長**

使用率は何%ですか。富山市は、ほぼ100%ということですが。

**議会事務局長**

執行率は平成27年度83.0%、平成26年度80.7%、平成25年度82.2%でした。富山市では会派単位で支給しており、スタッフへの人件費使用も認められているようですが、一宮市では人件費への使用は認めていません。

**橋本委員**

政務活動費に内訳があると思いますが、議員の皆さんの内訳を教えてください。

**議会事務局長**

平成27年度について平均しますと調査研究費40.65%、研修費16.18%、広報費17.95%となっていて、この3項目が大きな割合を占めています。

**河村委員**

審議対象ではなくても、付帯意見の中に含むことは可能ですよね。

**人事課長**

はい。委員の皆様の総意で決めていただければと思います。

**岡西委員**

議員の政務活動費の使途をもっと市民に開示した方がいいと思います。特報審では審議できないということですが、なにも触れないというのは、いかがなことかと思います。ぜひ一宮市議は富山市議のようなことはない、積極的に公開して欲しいと思います。

**豊島会長**

前回の答申にあるようなことを、今回も踏襲して欲しいということですか。

**岡西委員**

はい。

**稲垣委員**

私も前回の答申書に載っているような付帯意見は付け加えてもいいのではと思います。

**豊島会長**

前回は約10年ぶりの改定だったので増額の理由について様々な意見があり、付帯意見では税金の使途について市民としての意見が含まれました。財政健全

化判断比率も全国の中ではよくても県内ではそれほどでもありません。これまで建設した建物も建設費は合併特例債等でまかなわれますが、ランニングコストは市が負担する必要がある、潜在的に将来のコスト増加要因を抱えています。

**稲垣委員**

一宮市の人口は減っていますか。

**企画部長**

増加傾向は終わり、現在は、ほぼ横ばいです。

**稲垣委員**

今後、人口減少が始まるとすると、単に人口規模だけで議論していると、報酬の高い自治体は今後苦しくなるかもしれないですね。

**岡西委員**

一宮市は利便性がいいので企業誘致などを積極的に行って欲しいです。安心安全をPRできるような街にして大手企業を積極的に呼び込んでもらいたい。

**豊島会長**

今回の審議を踏まえて素案を作って、次回の会議で皆さんと審議し、最終日に市長に答申として提出することとしましょう。

**人事課長**

本日はありがとうございました。皆さんの意見を素案としてまとめさせていただきます、次回審議していただきます。

(事務連絡)

第3回の審議会を11月4日金曜日午前9時に開催する予定です。場所は市役所本庁舎11階1103会議室、この会場です。

**豊島会長**

本日はとても有意義なご意見をいただきありがとうございました。これで第2回の審議会を終了いたします。

(10時20分終了)